事例No.	2676
公表年度	R5
団体の属性	その他
団体名	二条里づくりの会

事例区分	地域活性化

タグ	・地域運営組織 ・移住定住 ・関係人口

事例種類	地域活性化

事例内容・タイトル

二条里づくりの会

出典

平成30年度ふるさとづくり大賞事例集

団体表彰

二条里づくりの会　島根県益田市

地場産品発掘・ﾌﾞﾗﾝﾄﾞ化　定 住 促 進　安心・安全なまちづくり　観 光 振 興 ・ 交 流

環 境 保 全　コ ミ ュ ニ テ ィ

概　　要

益田市二条地区では、人口減少・少子高齢化の影響による若者世代の減少、高齢者世帯の増加、農業等の担い手不足、中学校の統廃合など様々な課題を抱えている。

このような課題を解決していくため、住民主体の地域運営を進める地域自治組織を立ち上げ、「定住対策・次世代育成・里山保全・歴史や文化の継承・地域資源の掘り起し・特産品のブランド化・情報発信・地区内外との交流」を繋げる元気な邑づくりサイクルに地域ぐるみで取り組んでいる。



【自主防災組織設立のための普通救命講習】

評価された点

・人口減少、少子高齢化などに対応するため地域自治組織を設立。移住交流促進や里山保全、地域資源の再認識、特産品ブランド化などのさまざまな事業を展開している。地域における自治組織運営の参考となる取組みと考える。
・地域ぐるみで元気な邑づくりサイクルを図る仕組みが功を奏し、３年間のUIターン者が37名と着実な効果を上げている。ICTを活用した地域ぐるみでの有害鳥獣対策は他地域への波及効果も期待できる。
・住民主体の地域自治組織がしっかりと機能し、工夫を凝らした取組みに力を入れている。「なりわい」「ひと」「くらし」という３つの部会がそれぞれ活発に取組みを進め、UIターン者が増えるなど、地域ぐるみの活動が成果をあげつつある。
・移住促進、新産業振興等幅広い事業を展開している。
・地域ぐるみで、多様なプロジェクトを展開している活動である点を評価。
・地区の取組みが評価され、地区外への知名度が向上し、ふるさと回帰につながっている点がすばらしい。ICTの利活用も独自の取組みと評価できる。



【どんぐりの森づくり活動】



【里山の保全（サル囲い檻実証実験）】